

## 委員会の動き

令和4年3月18日  
総務産業建設常任委員長 上池如夫

### 森林施業地状況調査及びほ場整備地状況調査

今回、農林業施策調査として森林施業地の状況及び、ほ場整備の取り組み状況を視察した。まず森林施業地については中村大王地内の町有林、3.5haの皆伐地を視察し、担当職員から事業について説明を受けた。工期は、令和3年8月～令和4年1月、委託先は大豊町森林組合である。搬出した原木は、主にヒノキ材で用材用837m<sup>3</sup>、パルプ用247tであり、委託料を差し引いた事業収益は約1,240万円であった。原木市場価格は令和3年6月頃から上昇し、現在もその状態が続いているようだ。また来年度はこの皆伐地には再造林を行う計画があるとのこと。

今後も原木増産体制の強化を図り、再造林に積極的に取り組み持続可能な森林づくりを望む。



森林施業地の視察

次に穴内地区の小規模ほ場整備事業地を視察し、担当職員から説明を受けた。事業地は、4枚の田を2枚に整備したもので、補助率は事業費の3/4以内であり、補助限度額100万円以内である。また重機等レンタル事業もあり、農地にトラクターや運搬機が出入りできるよう、重機を補助事業者が借りて、進入路を拡張整備する際の借上料を補助するもので限度額は20万円である。今年度のほ場整備は7件を実施予定している。



小規模ほ場整備地の視察

この事業を通じて農地を守り、また地域が守られることに繋がるのでこれからの成果を期待する。

### 編集後記

新緑の季節になり農作業も忙しくなってきました。

心配な新型コロナウイルス感染症の猛威は続いています。大豊町内においては、高齢者の3回目のワクチン接種も大体終わり、幸いなことに感染者もほとんどいませんが、衛生面には気を緩めてはいけません。

教育面においては、令和4年度から小学校、中学校が一貫教育になり大豊学園が開校し、大杉保育所も同じ敷地内に移転しました。今後の学力高揚に期待いたします。

私たち広報編集特別委員は、今後も読みやすく愛される紙面の編集に努めますのでよろしくお願いたします。

西村 正尚

## 議員提案による決議（賛成者・全員）

### ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議

決議案提出者 佐藤 徳治 議員  
提出賛成者 上池 如夫 議員

2月24日、ロシアは、ウクライナへの侵略を開始した。このようなロシアの行動は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反である。

力による一方的な現状変更は断じて認められない。この事態は、欧州にとどまらず、日本が位置するアジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態である。

大豊町議会は、ロシア軍による侵略を最も強い言葉で非難する。そして、ロシアに対し、即時に攻撃を停止し、部隊をロシア国内に撤収するように強く求める。

政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、対話と交渉による平和的解決が図られるよう尽力することを強く訴える。

以上、決議する。

大豊町議会